

総会方針実践へ

第36回総会から1カ月余が過ぎました。国会では臨時国会が開かれ、本格的な論戦が始まっています。高市政権は80%を超える高支持率でスタートしていますが、消費税減税には背を向け、アメリカのトランプ氏が喜ぶように軍事費を増やし、大軍拡路線を進んでいます。消費税増税が狙われます。「消費税 憲法変えれば戦争税」に絶対にさせてはなりません。全国の県の会では総会后、引き続き会報「ノー消費税」読者拡大や街頭宣伝、学習会の開催などに取り組まれています。総会方針実践するため、力を合わせましょう。



バス旅行で読者4人を拡大 東京・六郷の会

共産党の後援会のバス旅行に出かけた六郷の会の向井さん。バスの中で「消費税減税を実現するため、みなさん、力を貸してください」と訴え、会報購読を訴え4人が読者になってくれました。



街頭宣伝では新しいプラスター3枚を作成。じっと見ていく人もいます。

学習会を開き、読者も拡大 福島・郡山の会

郡山の会は11月9日、全国の常任世話人の服部雅さんを講師に招き、消費税の学習会を開きました。



民商関係者や医療生協の仲間など20人が参加。服部さんは大企業優遇の不公平な税制の仕組みを批判し、とりわけ輸出大企業は消費税を1円も納めないばかりか、毎年多額の還付金を受け取っている実態を明

らかにしました。消費税は直接税と間接税の比率を見直すとの口実で法人税引き下げを要望した財界の要望に応じて導入され、法人税や所得税の税収が減る一方で消費税が税収のトップになったと指摘。「参院選後も国民世論は消費税減税・廃止を求めている。減税を公約した政党に『公約を守れ』と迫るなくす会の運動が大事」と強調。2人の参加者が「これほど大事なときはない。24日宣伝に参加します」と宣言。参加者には会報見本誌と購読申込書を渡し、1人が服部さんのところにやって来て「会報を購読します」と読者になりました。

「野党は団結して闘え」の声広げ 神奈川の会

神奈川の会は10月11日、世話人会を開き、13人が参加しました。全国



の会の総会で講演された神戸女学院大学名誉教授の石川康宏さんの動画を視聴し、臨時国会に向けた運動方針を討議しました。参院選の結果は自民党から自民党の補完勢力、極右に支持が移ったことを指摘し、「その背景には若い人が消費税減税の要求と政治を変えたいという強い願いがあり、排外主義を支持して補完勢力が伸びたわけではない」と強調。全国の常任世話人の三浦謙一さんは「参院選の結果は消費税減税・廃止を公約した野党が過半数を獲得した。臨時国会では野党は団結して消費税減税法案を提出し、採択しろ！の世論を広げよう」と提案し、意思統一をしました。

